

第11次富山県職業能力開発計画 (令和3年度～令和7年度)

実施状況 (詳細)

令和3年度・令和4年度・令和5年度・令和6年度・令和7年度

1 経済社会の変化に対応するための人材の育成

取組の基本方向

DX(IoT、AI、RPA等)への対応など、労働者に求められる新たな職業能力の育成やキャリア形成への支援等に加え、生産性向上に向けた人材の育成を図ります。

【基本的施策の柱】

- (1) デジタル技術の利活用等による生産性向上を担う人材育成の強化
- (2) 労働者のキャリア形成や、企業における人材育成の支援

基本的施策と主な事業の実施状況

(1) デジタル技術の利活用等による生産性向上を担う人材育成の強化

○デジタル技術の現場での利活用を主体的にできる人材の育成・確保

<デジタル分野の民間委託訓練>

・民間教育訓練機関を活用した委託訓練において、IT活用スキルや基礎的なITリテラシー等の習得に資する訓練を実施

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
民間委託訓練受講者数	30人 (定員45人)	49人 (定員80人)	50人 (定員75人)	56人 (定員85人)	60人 (定員90人)

<富山県技術専門学院におけるデジタル分野の施設内訓練>

・ものづくり分野に係るITに関連した富山県技術専門学院の行う学卒者及び在職者向け施設内訓練を実施

受講者数		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
学卒者	電子情報/IoT科	29人	26人	20人	17人	12人
	機械・制御エンジニア科	27人	22人	20人	13人	12人
在職者	能力開発セミナー	144人	137人	112人	88人	105人

○IoTやロボットなど新技術導入の推進

・IoT、AI、ロボット等について、各企業への技術支援者の派遣やワークショップやセミナーを開催

参加者数	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
経営者向けセミナー	2回 45人	1回 51人	1回28人	1回10人	(実績なし)
指導者派遣	7社	3社	1社	1社	1社
IoT・AI講座	全14回 51人	全26回 81人	全18回 69名	全15回 67名	全14回 34名
技術セミナー、ワーキンググループ	19回 760人	28回 1012人	29回 935人	13回464人	16回644回

○大学や試験研究機関におけるDXを担う人材の育成やリカレント教育の充実

<富山県立大学におけるDX人材育成とリカレント教育の実施>

・県立大学DX教育研究センターを整備し、DX人材の育成とDX関連の研究体制を強化するとともに、リカレント教育やセンターの認知度向上に向けた取組等を実施

参加者数	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
県立大学DX教育研究センターにおける 社会人向けセミナー	※全1講座 受講者数 計24人	全4講座 受講者数 計75人	全 5講座 受講者数計 40人	全 4講座 受講者数計 38人	全 1講座 受講者数計 22人
ビジネスパーソン・スキルアップ支援事業 (キャリアアップ支援講座)	全9講座 受講者数 計74人	全4講座 受講者数 47人	全4講座 受講者数 31人	全3講座 受講者数 19人	全4講座 受講者数 55人
ビジネスパーソン・スキルアップ支援事業 (企業向けオーダーメイド講座)	—	3社・事業所	7社・事業所	4社・事業所	7社・事業所

※R3実施「DX導入支援セミナー」の実績

<データサイエンス連携推進事業の実施>

・富山大学が行う社会人向けデータサイエンス講座等を支援し、DX人材の育成を推進

参加者数	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
ITパスポート取得のための講座	100名	150名	200名	250名
データサイエンス特別講座	721名 (29講座実施)	588名 (41講座実施)	805名 (40講座実施)	1,050名 (38講座実施)
DX学修セミナー	722名 (8回実施)	315名 (7回実施)	400名 (4回実施)	357名 (8回実施)

<デジタルものづくりラボ整備事業の実施>

・総合デザインセンターに整備されるデジタルものづくりラボを活用した取り組みを支援するための操作研修、ワークショップ等の開催

《参加者》	R3	R4	R5	R6	R7
操作研修	150件	128件	149件	138件	116件
ワークショップ	4回16人	6回34人	2回49人	1回20人	1回8人



デジタルものづくりラボ

<最先端設備を活用した研究開発プロジェクトの実施>

・研究会を設置し、研究課題に関連する最前線の情報を学ぶ技術セミナーの開催

	R3	R4	R5	R6	R7
参加者	62人	131人	130人	129人	135人

<長期インターンシップの実施>

・ものづくり研究開発センターの研究とのマッチングが可能な内容について、大学生等の研究生の長期間受入を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
参加者	2人	1人	3名	4人	6人

<若手研究者育成支援研究事業>

・県内ものづくり企業がグループを作り、産業技術研究開発センター、富山県新世紀産業機構、県内大学等と連携して、共同研究を実施

【実施状況は「1 経済社会の変化に対応するための人材の育成」の目標 指標に記載】

○生産工程の設計・管理等生産現場の中核的人材の育成

<品質・生産性向上のための課題解決支援研修の実施>

・生産現場の管理・監督者として効果的な伝承の在り方や生産性向上に向けた職場の改善策を習得する研修を実施

○「新しい生活様式」やデジタル化に対応した人材育成の取組みへの支援

<中小企業企業リバイバル補助金、ビヨンドコロナ補助金(第1次、第2次)>

ビヨンドコロナを見据え、事業活動を再建し成長発展を図るための意欲的な取組みを支援

	R3	R4	R5	R6	R7
補助金採択件数	2,684件	3,094件	-	-	-

<未来のDX人材育成事業(R4より新設)>

中高生を対象に高度なプログラミングスキルや課題解決能力をもつ「突き抜けたDX人材」の育成を図るプログラミングスクールを開催

	R4	R5	R6	R7
受講者数	10人	19人	19人	18人

<「eスポーツ×DX人材育成」モデル事業(R5のみ)>

デジタル社会に対応した「課題解決型DX人材」を育成するため、県内高校のeスポーツ部(1校)にeスポーツを通じた教育プログラムを実証

	R5
参加者数	18人

○ビジネスのグローバル化に対応した研修の実施

<グローバル人材育成講座の実施(能力開発セミナー)>

ものづくり企業の海外ビジネスを支援するため、グローバル化に対応した在職者向け公共職業訓練の講座を開催

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	7人	0人	5人	0人	0人
うちレディメイド	7人(1コース)	0人(0コース)	5人(1コース)	0人(0コース)	0人(0コース)
うちオーダーメイド	0人(0コース)	0人(0コース)	0人(0コース)	0人(0コース)	0人(0コース)

○民間の熟練技能者による高度技能研修の実施

<高度技能人材育成研修の実施>

「とやまの名匠」等の熟練技能者によるCNC旋盤等の高度技能習得を図る実技研修を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	0人(0コース)	0人(0コース)	0人(0コース)	5人(1コース)	0人(0コース)

※応募なし(オーダーメイド)

(2)労働者のキャリア形成や、企業における人材育成の支援

○労働者の主体的キャリア形成への支援

<技術専門学院の在職者向け訓練(能力開発セミナー)の開催>

技術専門学院の在職者向け訓練(能力開発セミナー)を、社内教育や自己啓発として利用することにより、企業が従業員のキャリア形成を支援する

	R3	R4	R5	R6	R7
能力開発セミナーの開催コース数	39コース	39コース	37コース	30コース	32コース

<とやま人材リスキリング補助金(R4より新設)>

県内企業の「リスキリング」の取組みに対し、その一部経費を補助

	R4	R5	R6	R7
交付件数	4件	164件	259件	250件

○企業のキャリア形成支援の促進

<技術専門学院の在職者向け訓練(能力開発セミナー)の開催>

技術専門学院の在職者向け訓練(能力開発セミナー)を、社内教育や自己啓発として利用することにより、企業が従業員のキャリア形成を支援する

	R3	R4	R5	R6	R7
能力開発セミナーの開催コース数	39コース	39コース	37コース	30コース	32コース

<DXサポーター養成講座(R4より新設)>

県内の産業のDXを推進するため、企業内のDXを牽引するとともに現場のニーズや課題を県に届ける「DXサポーター」を養成する。

	R4	R5	R6
基本情報技術者試験対策講座	149名	92名	0名(※廃止)

※R6からはデータサイエンス連携推進事業に統合

目標指標

●高度ものづくり人材の育成人数(累計)

	R3		R4		R5		R6		R7		R7 (目標)
	累計	当年度	累計	当年度	累計	当年度	累計	当年度	累計	当年度	累計
計	613人	34人	654人	41人	678人	24人	714人	36人	746人	32人	929人
若手研究者による共同研究に参加した企業の研究者数	194人	6人	202人	8人	210人	8人	217人	7人	223人	6人	
最先端設備を活用した研修への受講者数	59人	1人	63人	4人	63人	0人	65人	2人	69人	4人	
中堅以上の研修の受講者数	221人	12人	237人	16人	253人	16人	269人	16人	285人	16人	
能力開発セミナーの受講者数	139人	15人	152人	13人	152人	0人	163人	11人	169人	6人	

2 女性・若者・中高年齢者や特別な配慮が必要な方(障害者・外国人・就職氷河期世代等)の育成

取組の基本方向

労働力を維持・確保し、本県産業の活力を維持していくため、誰もが働きやすい環境の整備とともに、女性、若者、中高年齢者、障害者、外国人、就職氷河期世代・第二新卒者等の多様な人材の能力を高め、その能力を有効に発揮できる人材の育成を図ります。

【基本的施策の柱】

- | | |
|----------------------|-----------------------------|
| (1) 女性の職業能力開発への支援 | (2) 若者の職業能力開発への支援 |
| (3) 中高年齢者の職業能力開発への支援 | (4) 障害者の職業能力開発への支援 |
| (5) 外国人の職業能力開発への支援 | (6) 就職氷河期世代や長期無業者、ひとり親等への支援 |

基本的施策と主な事業の実施状況

(1) 女性の職業能力開発への支援

○再就職へ向けた多様な訓練メニューの提供

<技術専門学院における訓練・民間委託訓練(離職者向け)>

- ・女性のライフスタイルに合わせた多様な求職ニーズに応えるため、簿記・会計実務や医療事務、IT関連技術、介護福祉など幅広い分野について、技術専門学院での職業訓練に加え、民間教育訓練機関等の専門性を活かした委託訓練の実施
- ・育児等と両立しやすい短時間訓練をOA、医療事務、調理等の分野で設定
 - ・ものづくり分野の訓練に関し女性枠を設定し、女性も受講しやすいようCADや計測など生産現場における共通スキル等に特化した訓練科を設置するなど、女性の職域拡大に努めた。
- ・子育て等で訓練に通いにくい女性への配慮から、令和6年4月からの本校でのオンライン訓練の本格実施を目指し、技術専門学院のOA事務科(本校)でハイブリッド(対面+オンライン)の試行実施を重ねた。令和6年4月からIT・ビジネス事務科で本格実施した。



女性受講者数・就職者数	R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	受講者数	就職者数	受講者数	就職者数	受講者数	就職者数	受講者数	就職者数	受講者数	就職者数
技術専門学院における訓練	157人	130人	143人	113人	138人	102人	109人	87人	98人	44人
民間委託訓練	245人	177人	191人	181人	186人	183人	195人	138人	161人	128人

※受講者数:当年度入校者数

○再就職を目指す女性を対象とした講座等の実施

結婚・出産を機に一旦離職した女性の再就職のため、スキルの習得・職場見学会・キャリアコンサルティングを実施

	R3	R4	R5	R6	R7
女性のキャリアデザイン応援事業 (キャリアブランク解消講座)受講者数	103人	89人	80人	66人	-

○育児等との両立に配慮した職業訓練の実施

<訓練中の託児サービスの提供>

・施設内訓練と、民間委託訓練において、訓練中の託児サービスを提供

	R3	R4	R5	R6	R7
託児サービス利用者数(施設内訓練)	1人	2人	1人	0人	0人
託児サービス利用者数(民間委託訓練)	3人	4人	3人	1人	0人

○女性の多様な働き方の推進

<女性の多様な働き方支援事業>

・女性の働き方の選択肢として在宅ワークの普及を図るため、在宅ワーカーの育成研修・在宅ワークセミナーやワークショップを実施

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	124人	111人	167人	188人	-



女性の多様な働き方支援事業

○女性のスキルアップ・キャリア形成への支援

<煌めく女性ネットワーク事業>

- ・県内企業等における女性の活躍を一層推進するため、リーダーをめざす女性社員の相互交流と自己研鑽を図り、業種・職種の枠を超えたネットワークを構築する

	R3	R4	R5	R6	R7
煌めく女性リーダー塾修了者数	61人	70人	71人	92人	96人
既卒・現役塾生等の参加による勉強会・交流会 (R5新設)			63人	93人	19人

<女性のキャリアデザイン応援事業>

- ・女性の職業生活におけるキャリア形成を支援するため、ライフイベントに応じた切れ目のないキャリア形成支援講座を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
講座受講者数	8回 154人	8回 148人	9回 258人	6回 128人	-



煌めく女性ネットワーク事業



女性のキャリアデザイン応援事業

(2) 若者の職業能力開発への支援

○技術専門学院での職業訓練の実施

<技術専門学院の普通課程における学卒者訓練の実施>

自動車整備科:技術革新に対応できる幅広い知識を習得し、即戦力となる技術者を養成

メカトロニクス科:機械設計、制作、電気・電子、制御などに広く対応できるものづくり技術者を養成

電子情報科:今後のデジタル化、高度情報化社会に対応できる技術者を養成

入校者数	R3	R4	R5	R6	R7
自動車整備科	13人	19人	19人	20人	13人
機械・制御エンジニア科	14人	10人	11人	5人	7人
電子情報/IoT科	11人	16人	7人	10人	4人

○社会人としての基礎的な資質・能力の育成

<新入社員ビジネス塾の実施>

・ヤングジョブとやま(富山県若者就業支援センター)にて、入社1~2年目の若手職員を対象としたビジネス講座を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
新入社員ビジネス塾 受講者数	20人	43人	26人	31人	47人

○地域の企業と連携した若手技能者に対する技能研修の実施

<若年技能者人材育成支援等事業の実施>

・県職業能力開発協会において、技能者の人材育成・技能尊重機運の醸成を図るため、高度な技能をもった「ものづくりマイスター」が中小企業等で若年技能者への実技指導及び技能士を活用した意識啓発事業等を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
ものづくりマイスター出前講座 受講者数	1,416人 (26 団体)	755人 (13団体)	1,097人 (16団体)	718人 (15団体)	718人 (9団体)

○企業実習付訓練(デュアルシステムコース)の実施

座学と企業における実習を一体的に組み合わせた職業訓練の実施

【実施状況は「2 女性・若者・中高年齢者や特別な配慮が必要な方(障害者・外国人・就職氷河期世代等)の育成」の目標 指標に記載】

○富山県若者就業支援センター等による就業支援

<ヤングジョブとやま(富山県若者就業支援センター)における支援>

フリーター等の若年者の就業を支援するため、総合的な就職支援を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
来所者数	20,153人	18,233人	16,893人	15,084人	13,922人
カウンセリング実施人数	2,062人	1,850人	1,783人	1,959人	1,970人
就職者数	1,180人	1,316人	1,108人	899人	767人
就職セミナー、合同企業説明会実施回数	57回	53回	77回	73回	73回

<富山地域若者サポートステーションにおける支援>

ニート等の若者の自立を促進するため、カウンセリングなどの就職支援を実施

【実施状況は「2 女性・若者・中高年齢者や特別な配慮が必要な方(障害者・外国人・就職氷河期世代等)の育成」の目標指標にも記載】

	R3	R4	R5	R6	R7
若年者新規求職申込者数	10,994人	10,489人	9,991人	9,090人	8,536人
若年者紹介件数	10,859件	9,848件	8,838件	8,070件	6,917件
若年者就職者数	3,704人	3,571人	3,227人	2,860人	2,522人



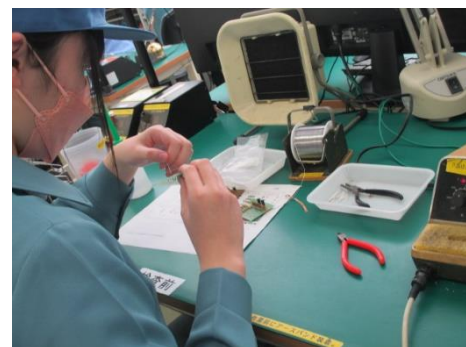
14歳の挑戦

○学校教育段階からのキャリア教育の推進

<社会に学ぶ「14歳の挑戦」の実施>

中学2年生が、5日間、学校外で職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に参加

	R3	R4	R5	R6	R7
参加者数	1,863人	7,894人	8,025人	7,699人	7,577人
受入事業所数	446箇所	2,581箇所	2,885箇所	2,818箇所	2,781箇所



高校生インターンシップ

<高校生インターンシップの実施>

社会や職業について現実的な理解を深め、社会参画を考える機会を目的に就業体験を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
体験者数	調査中止	3,415人	4,202人	3,746人	今後調査
体験率	調査中止	53.6%	68.7%	62.5%	今後調査

R3: 文部科学省調査中止

<高校生に対するものづくり技能出前講座の実施>

・県職業能力開発協会において、工業高校の生徒等を対象に、「ものづくりマイスター」等の熟練技能者を派遣し、直接技能指導を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
コース数	52コース	16コース	30コース	30コース	36コース
受講者数	1,381人	486人	899人	959人	892人



高校生に対する技能出前講座

<インターンシップ受入企業説明会の実施>

・より多くの学生がインターンシップ先として県内企業を選択するよう、県内企業を対象とした合同説明会を例年開催

<大学生等のインターンシップの実施体制の整備>

富山県インターンシップ推進センターにおいて、情報発信の強化、ホームページのマッチング支援機能による効果的なインターンシップを実施

	R3	R4	R5	R6	R7
インターンシップ参加者数	677人	927人	1,049	1,135	1,131

※夏期(8,9月)における5日以上(単位認定型)のインターンシップ実績
※H30～システム移行により、県内学生のみの実績

<キャリア・コンサルタントの配置等の体制の強化>

技術専門学院のキャリア形成支援室において、キャリアコンサルティングを実施

	R3	R4	R5	R6	R7
就職支援講座開催回数	30回	31回	31回	25回	15回
キャリア・コンサルティング実施回数	321回	195回	179回	227回	201回



キャリアコンサルティング

※参考データ: 富山県内におけるジョブ・カード作成者数の状況

R3	R4	R5	R6	R7(速報値) ※令和8年2月末現在
2,572人	2,032人	2,166人	2,625人	2,155人

(3) 中高年齢者の職業能力開発への支援

○中高年齢者を対象とした多様な職業訓練の実施

< 離職者向け職業訓練の実施 >

中高年齢者を含む、離職者の再就職につながる訓練の実施

	R3	R4	R5	R6	R7
離職者向け施設内訓練受講者数(60歳以上)	54人	48人	48人	29人	31人
離職者向け委託訓練受講者数(60歳以上)	26人	24人	18人	25人	27人

○就職支援機関との連携による中高年齢者の能力開発及び就業支援

< シルバー人材センター事業の実施 >

高齢者の生きがいや地域社会の発展のため、登録会員への仕事の紹介や技能講習を実施（実績値は令和8年2月末現在）

	R3	R4	R5	R6	R7
会員数	7,164人	7,120人	7,243人	7,118人	7,172人
契約件数	82,025件	64,274件	75,767件	61,040件	52,425件

< とよまシニア専門人材バンクの運営 >

専門的な知識・技術等を有する高齢者と県内企業とのマッチングを支援

	R3	R4	R5	R6	R7
新規登録者数	600人	742人	924人	847人	850人
登録企業数	1950企業	2,010企業	2,064企業	2,128社	2,432社
新規就職者数	543人	520人	613人	614人	586人



とよまシニア専門人材バンク

○中高年齢者の社会活躍の機会創出

< 高度技能人材育成研修の実施【再掲1(1)】 >

「とよまの名匠」等の熟練技能者によるCNC旋盤等の高度技能習得を図る実技研修を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	0人(0コース)	0人(0コース)	0人(0コース)	5人(1コース)	0人(0コース)

< 若年技能者人材育成支援等事業の実施【再掲2(2)】 >

県職業能力開発協会において、技能者の人材育成・技能尊重機運の醸成を図るため、高度な技能をもった「ものづくりマイスター」が中小企業等で若年技能者への実技指導及び技能士を活用した意識啓発事業等を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
ものづくりマイスター出前講座 受講者数	1,416人(26団体)	755人(13団体)	1,097人(16団体)	718人(15団体)	718人(9団体)

(4) 障害者の職業能力開発への支援

○障害者の多様なニーズに対応した職業訓練

< 障害者職業訓練コーディネーター等の配置 >

障害者に対して、職業訓練のコーディネート、訓練中の指導、就職支援及び関係機関との連携を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
障害者職業訓練コーディネーター 配置人数	1人	1人	1人	1人	1人
障害者職業訓練支援員 配置人数	1人	1人	1人	1人	1人

< 障害者の多様なニーズに対応した職業訓練(民間委託訓練) >

	R3	R4	R5	R6	R7
知識・技能習得コース受講者数(集合訓練)	6人(1コース)	13人(2コース)	15人(2コース)	11人(2コース)	13人(2コース)
実践能力習得コース受講者数(個別訓練)	14人(14コース)	9人(9コース)	14人(15コース)	11人(11コース)	11人(11コース)
特別支援学校早期訓練コース受講者数(個別訓練)	1人(1コース)	1人(1コース)	4人(3コース)	13人(12コース)	14人(14コース)

< 技術専門学院への精神保健福祉士などの専門家の配置 >

訓練生に対してメンタルヘルス相談(放課後、月2回)を実施

○技術専門学院のバリアフリー化

	スロープ	車椅子対応トイレ	エレベーター	洋式化トイレ
本校	入り口	2箇所	1箇所	18
新川センター	入り口、2階まで	1箇所	—	7
砺波センター	入り口2か所(正面、裏口)	1箇所	—	7

○障害者就業・生活支援センターにおける支援

障害者の就業を支援するため、就業面、生活面でのサポートを実施

	R3	R4	R5	R6	R7
就業者数	145人	84人	177人	126人	108人

○多様な支援メニューの提供

<訓練手当の支給>

障害者へ生活面での手当を給付し、公共職業訓練の受講を支援

	R3	R4	R5	R6	R7
障害者への訓練手当支給件数	7人	14人	11人	12人	15人

○障害者の技能競技大会への参加促進

障害者の職業能力の向上や雇用の促進等のため、全国障害者技能競技大会(アビリンピック)の参加を促進

	R3	R4	R5	R6	R7
出場選手数	5人 (銅賞1人)	7人	8人 (銅賞1人)	7人 (金賞1人)	7人



アビリンピック選手団激励会

(5)外国人の職業能力開発への支援

○外国人技能実習生の技能習得への支援

<技能実習生能力開発事業>

外国人技能実習制度の見直しによる習得する技能の高度化に対応した技能向上講習の実施

	R3	R4	R5
開講回数	3回	1回	1回
受講者数	7人	5人	3人

R5年度で事業終了

<外国人技能実習生向け技能検定の実施>

富山県職業能力開発協会と連携し、受検体制を整備

	R3	R4	R5	R6	R7
技能検定受検者数 (基礎級、随時級)	2,481人	2,279人	2,199人	2,599人	2,549人



技能実習生講習(金属プレス)

○外国人留学生の就業支援

<外国人留学生を対象とした企業説明会や就職支援セミナーの実施>

グローバル人材(外国人留学生・日本人留学経験者)向け就活イベント

<アセアン地域等からの外国人留学生受入・定着促進事業の実施>

県内企業と連携し、大学院入学から就職までを一体的に支援

	R3	R4	R5	R6	R7
県内企業への 就職者数	5人	4人	—	—	2人

第1期生:H27来日、H30.4~就職(5名)
 第2期生:H29来日、R2. 4~就職(4名)
 第3期生:H30来日、R3.4~就職(5名)
 第4期生:R1来日、R4. 4~就職(4名)
 ※新型コロナウイルスの流行による事業中止
 (R2、R3年度)の影響により、R5は就職者が
 不在。

(6)就職氷河期世代や長期無業者、ひとり親等への支援

○多様な支援メニューの提供

- ・就職氷河期世代等の正規雇用を支援するための合同企業説明会に加え、企業向けセミナー、就職後の定着支援などを総合的に実施

就職氷河期世代等の正規雇用を支援するための 合同企業説明会・面接会	R3	R4	R5	R6	R7
開講回数	5回	5回	3回	6回	4回
受講者数	111人	131人	211人	197人	206人

企業向けセミナー	R3	R4	R5	R6	R7
開講回数	3回	3回	1回	1回	0回
受講者数	62人(社)	63人(社)	68人(社)	50人(社)	0人

就職後の定着支援講座	R3	R4	R5	R6	R7
開講回数	2回	2回	2回	0回	0回
受講者数	43人	21人	16人	0人	0人

<訓練手当の支給>

- ・ひとり親等への生活面での手当を給付し、公共職業訓練の受講を支援

	R3	R4	R5	R6	R7
ひとり親への訓練手当支給件数	申請なし	申請なし	1人	1人	申請なし

目標指標

●職業訓練修了者における女性の就職者数(計画期間累計)

	R3	R4		R5		R6		R7		R7 (目標)
	当年度	累計 (R3~)	当年度	累計 (R3~)	当年度	累計 (R3~)	当年度	累計 (R3~)	当年度	累計 (R3~)
就職者数	307人	601人	294人	886人	285人	1,111人	225人	1,283人	172人	1,900人
うち施設内訓練	130人	243人	113人	345人	102人	432人	87人	476人	44人	
うち委託訓練	177人	358人	181人	541人	183人	679人	138人	807人	128人	

●富山地域若者サポートステーションの就職等進路決定者数(累計)

	R3	R4		R5		R6		R7		R7 (目標)
	累計	累計	当年度	累計	当年度	累計	当年度	累計	当年度	累計
進路決定者数	1,654人	1,720人	66人	1,777人	57人	1,844人	67人	1,912人	68人	1,990人

●デュアルシステム訓練の受講者数

	R3	R4	R5	R6	R7	R7 (目標)
受講者数	46人	29人	34人	24人		70人
うち施設内訓練	13人	11人	13人	4人	5人	15人
うち委託訓練	36人	18人	21人	20人	10人	55人

●障害者訓練受講者の就職率

	R3	R4	R5	R6	R7	R7 (目標)
就職率	77.8%	65.2%	56.2%	73.5%	77.1%	前計画期間の 平均64.9%以上

●訓練生(離転職者)の就業率

	R3	R4	R5	R6	R7	R7 (目標)
施設内訓練	86.2%	82.4%	73.9%	79.7%	79.3%	85.0%以上
委託訓練	80.6%	85.5%	79.9%	72.7%	67.2%	85.0%以上

3 ものづくり産業の発展を支える人材の育成

取組の基本方向

- ・高度熟練技能等の円滑な継承に取り組むとともに、将来のものづくりを担う若手技能者の着実なスキルアップのため、基礎的な技能の習得から個々の技能レベルに応じた技術指導など、きめ細かな指導・訓練を行います。
- ・高度熟練技能者の顕彰制度や技能検定制度の一層の普及等により、技能の振興や技能労働者の地位向上のための環境の整備を図ります。また、若者が技能に関心を持ち、本県のものづくり産業を担う人材を目指すマインドの醸成を図ります。

【基本的施策の柱】

(1)ものづくり人材の育成

(2)技能の振興・ものづくりを支える機運の醸成

基本的施策と主な事業の実施状況

(1)ものづくり人材の育成

○技術専門学院における学卒者訓練等の実施

<成長分野や新技術の普及等に対応した職業訓練の実施>

技術専門学院において、成長分野や新技術の普及等に対応した訓練を実施

学卒者訓練

・機械・制御エンジニア科においてFA制御システムを導入し、生産現場に合わせた模擬ラインの運用管理やライン変更の訓練を実施
離職者訓練

・金属加工科及び金属ものづくり基礎科においてレーザー加工機を導入し、切断から精密溶接による組立までの一連の技能習得が可能な訓練を実施

・エコ住宅リフォーム科において、木造住宅に係る施工実習や3DCAD操作等の訓練を実施

・環境エネルギー設備科において、太陽光パネル取付けや燃料電池システム設置の訓練を実施

第一線で活躍する技術者等を外部講師とした能力開発セミナー

・介護のAI、ICT化、介護現場の働き方改革コース、海外人材の理解と仕事の教え方コース、FA制御関連技術コース、自動化用センサー技術コース、IoT関連技術コース、等

<企業実習付訓練(デュアルシステムコース)の実施【再掲2(2)】>

座学と企業における実習を一体的に組み合わせた職業訓練の実施

【実施状況は「2 女性・若者・中高年齢者や特別な配慮が必要な方(障害者・外国人・就職氷河期世代等)の育成」の目標指標に記載】

○民間の熟練技能者による高度技能研修の実施

<高度技能人材育成研修の実施【再々掲1(1)】>

「とやまの名匠」等の熟練技能者によるCNC旋盤等の高度技能習得を図る実技研修を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	0人(0コース)	0人(0コース)	0人(0コース)	5人(1コース)	0人(0コース)

※応募なし(オーダーメイド)

○技術・技能の伝承が困難な中小企業への支援

<品質・生産性向上のための課題解決支援研修の実施>

ものづくり現場の技術・技能の可視化や、人材育成方法等の習得を図る研修事業を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	12人(1コース)	16人(1コース)	16人(1コース)	16人(1コース)	16人(1コース)

○スキルアップのための在職者訓練の実施

<オーダーメイド型在職者訓練の実施>

個々の企業の要望に応じて、日程、カリキュラム等の調整を行うオーダーメイド型の職業訓練を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	200人	127人	194人	68人	65人

○企業等が実施する認定職業訓練への支援

<認定職業訓練校における職業訓練の実施>

事業主団体等が知事の承認を受けて、従業員に対し実施する職業訓練

	R3	R4	R5	R6	R7
認定校数	16校 (普通課程10、短期課程12)	16校 (普通課程10、短期課程12)	14校(※休校中除く) (普通課程10、短期課程10)	13校(※休校中除く) (普通課程9、短期課程10)	13校(※休校中除く) (普通課程9、短期課程10)

○伝統産業の技術継承のための人材の育成

<伝統工芸「匠の技術」継承支援事業の実施>

伝統工芸の後継者を育成するため、高い技術や希少な技法を伝承する意志のある職人(伝統工芸の匠)を派遣し、研修会場で少人数指導により技術・技法の継承を図る。

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	9人	10人	5人	5人	5人

<AI技術を活用した伝統的工芸品の技術継承事業(R5のみ)>

後継者の育成や生産性の向上を図るため、AI技術を活用し、伝統的工芸品の技術継承の効率化を図る。技術継承の効率化に向けた実証事業を実施

<伝統工芸技術継承支援補助金事業>

伝統工芸品の継承者の技術習得を支援するため、産地組合による育成計画に基づく技術継承の取組みを支援する。

	R5	R6
受講者数	1人	1人

<とやま伝統産業プロデューサー人材育成プログラム>

伝統工芸を現代のライフスタイルにアップデートして早急に売上を回復する「プロデューサー人材」を育成

	R7
受講者数	13人



とやま伝統産業プロデューサー
人材育成プログラム

(2) 技能の振興・ものづくりを支える機運の醸成

○技能検定の実施及び普及促進

<技能検定の実施>

技能検定(特級、1級、2級、3級、単一等級、基礎級)を実施

ものづくり分野などの人材育成支援のため、技能検定受検料の若者減免を実施し、若者が受検しやすい環境を整備

※R4から若者減免の対象者が25歳未満の2、3級受検の在職者(R3まで35歳未満)にR6から23歳未満の3級受検者へ変更となった。

	R3	R4	R5	R6	R7
受検者数(基礎級及び随時級を除く)	2,027人	1,769人	1,820人	1,755人	1,737人
うち若者減免対象者数	885人	192人	208人	186人	228人

【合格率は「3 ものづくり産業の発展を支える人材の育成」の目標指標に記載】

<オーダーメイド型在職者訓練の実施【再掲3(1)】>

個々の企業の要望に応じて、日程、カリキュラム等の調整を行うオーダーメイド型の職業訓練を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	200人	127人	194人	68人	65人

○技能検定に係る功労者等への表彰

<職業能力開発協会による技能検定委員功労者表彰>

多年にわたり技能検定委員として勤め、技能検定業務に貢献した功労者を表彰

	R3	R4	R5	R6	R7
表彰者数	15人	16人	14人	6人	12人

○とやまの名匠制度の周知

<「とやまの名匠」の認定>

熟練技能を有し、技能の継承や後継者育成などの事業に指導者として、活動する技能者を「とやまの名匠」として認定

R7年度末までの被認定者:26職種・139人



「とやまの名匠」認定式

○技能競技大会への参加促進、選手強化

<全国技能競技大会の参加>

	R3	R4	R5	R6	R7
若年者ものづくり 競技大会	敢闘賞(電子回路組み立 て、電気工事、木材加 工) 【4職種5名出場】	銀賞(電気工事) 敢闘賞(機械製図) 【5職種6名出場】	【3職種4名出場】	【3職種3名出場】	敢闘賞(電子回路組み立 て) 【3職種3名出場】
技能五輪 全国大会	銅賞(情報ネットワーク施 工) 敢闘賞(フライス盤) 【7職種13名出場】	金賞/厚生労働大臣賞、 銀賞、敢闘賞(情報ネット ワーク施工) 【4職種8名出場】	金賞/厚生労働大臣賞、 銅賞(情報ネットワーク施 工) 【3職種9名出場】	銅賞(情報ネットワーク施 工) 敢闘賞(電工、造園) 【4職種8名出場】	銀賞、敢闘賞(情報ネット ワーク施工) 【4職種8名出場】
技能グランプリ	不開催	不開催 ※R5開催予定	銅賞(プラスチック系床 仕上げ) 【2職種2名出場】	不開催 ※R7開催予定	【2職種2名出場】
全国障害者 技能競技大会 (アビリンピック)	銅賞(木工) 【5種目5名出場】	【7種目7名出場】	銅賞(表計算) 【8種目8名出場】	金賞(表計算) 【7種目7名出場】	【7種目7名出場】

○技能競技大会上位入賞者への表彰

<全国大会の上位入賞者への知事奨励賞の実施>

技能五輪をはじめとする技能競技の全国大会において優秀な成績を収めた個人に対し顕彰

	R3	R4	R5	R6	R7
受賞者数	2人 (技能五輪全国大会銅賞、 全国アビリンピック銅賞)	3人 (技能五輪全国大会 金賞/厚生労働大臣賞・銀賞、 若年者ものづくり競技大会銀 賞)	5人 (技能五輪全国大会 金賞/厚生労働大臣賞・銅賞、 全国アビリンピック銅賞、 技能グランプリ銅賞)	2人 (技能五輪全国大会銅賞 全国アビリンピック金賞)	1人 (技能五輪全国大会銀賞)

○若者のものづくりマインドの醸成

<ものづくり体験事業の実施>

技術専門学院において、小学生等を対象としたものづくりの魅力や楽しさを体験する事業を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
参加者数	中止	中止	50人	41人	42人



夏休みものづくり体験

<高校生に対するものづくり技能出前講座の実施【再掲2(2)】>

県職業能力開発協会において、工業高校の生徒等を対象に、「ものづくりマイスター」等の熟練技能者を派遣し、直接技能指導を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
コース数	52コース	16コース	30コース	30コース	36コース
受講者数	1,381人	486人	899人	959人	892人



高校生に対する技能出前講座

<北陸職業能力開発大学校のポリテックビジョンへの技術専門学院からの出展>

技術専門学院がブースを出展し、学院の訓練内容を紹介



ポリテックビジョンへの出展

<富山型キャリア教育充実事業(R6~とやまの高校生マイスター育成事業)>

全国大会の上位入賞や高度な資格を取得した生徒を県独自に「とやま高校生マイスター」として認定するとともに、上位入賞等に向けた取組みを支援

	R3	R4	R5	R6	R7
とやま高校生マイスター認定者数 (R3:とやま高校生ものづくりマイスター)	25人	28人	47人	65人	廃止事業

目標指標

●公共職業訓練(学卒者)の正社員就職率

	R3	R4	R5	R6	R7	R7 (目標)
正社員就職率	100%	100%	100%	100%	100%	100%

●能力開発セミナーの受講率

	R3	R4	R5	R6	R7	R7 (目標)
受講率	53.7%	46.7%	45.7%	29.0%	31.6%	35%以上

●技能検定の合格者数及び合格率(基礎級及び随時級を除く)

	R3	R4	R5	R6	R7	R7 (目標)
合格者数	1,038人	875人	882人	821人	817人	前計画期間の平均 1,105人以上
合格率	51.2%	49.5%	48.5%	46.8%	47.0%	前計画期間の平均 49.9%以上

●技能五輪の参加者数及び上位入賞者数

	R3	R4	R5	R6	R7	R7 (目標)
参加者数	13人	8人	9人	9人	8人	20人以上/年
上位入賞者数	3位1人	優勝1人 2位1人	優勝1人 3位2人	3位1人	2位1人	優勝

4 産業構造の変化や地域ニーズに対応するための人材の育成

取組の基本方向

人手不足となっている介護・福祉等、労働力需給ギャップの拡大に対応するため、地域ニーズを踏まえた人材育成を進めます。

基本的施策と主な事業の実施状況

○技術専門学院等における離職者訓練の充実

<介護分野の職業訓練の実施>

求人ニーズの高い介護分野の求職者向け職業訓練を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
施設内訓練 定員	80人	80人	80人	80人	80人
委託訓練 定員	90人	90人	70人	60人	40人



介護系職業訓練

<建設分野の職業訓練の実施>

求人ニーズの高い建設分野の求職者向け職業訓練を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
施設内訓練 定員	60人	60人	60人	50人	70人
委託訓練 定員	10人	10人	10人	10人	0人

○民間教育訓練機関における職業訓練の強化

<在職中で訓練期間に配慮が必要な方への職業訓練の実施>

シフト制で働く方が、仕事と訓練受講を両立しやすいよう、訓練期間や訓練内容を多様化・柔軟化した職業訓練を実施

	R3
ワード・エクセル科 定員	40人

※新型コロナウイルス感染症に伴う休業等への対応として令和3年度のみ実施

○認定職業訓練校等における在職者訓練の実施

<建設関係の認定職業訓練校における職業訓練の実施【一部を再掲3(1)】>

事業主団体等が知事の承認を受けて、従業員に対し実施する職業訓練

	R3	R4	R5	R6	R7
建設関係 認定校数	5校 (普通課程5、短期課程4)	5校 (普通課程5、短期課程4)	5校 (普通課程5、短期課程4)	4校 (普通課程4、短期課程4)	4校 (普通課程4、短期課程4)

<技術専門学院の在職者向け訓練(能力開発セミナー)の開催>

人手不足となっている介護・福祉、建設業の分野での技術専門学院における在職者向け訓練(能力開発セミナー)の開催

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	96人	134人	127人	173人	185人

○職業訓練指導員の指導力の向上

職業能力開発総合大学校等において、技術専門学院の指導員が専門分野の指導技能の向上、新分野の指導技法の習得研修を受講

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	13人	19人	23人	27人	33人

○介護・福祉分野

<介護事業所インターンシップ事業>

高校生向けの介護の仕事の理解を深めるインターンシップの実施

	R3	R4	R5	R6	R7
参加者数	43人	22人	34人	43人	58人

<潜在介護福祉士等復職支援事業>

潜在介護福祉士等に対して復職前研修や職場体験研修、就職先とのマッチングを実施

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	43人	45人	53人	59人	51人

<主任ケアマネジャー医療介護連携研修・ケアマネジャー在宅医療研修等の実施>

介護支援専門員を対象とした在宅医療・介護連携のための実習を含めた研修会を開催

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	0人(※)	48人	41人	149人	102人

※R3はコロナの影響で研修実施せず

<富山県福祉カレッジにおけるキャリアアップ研修の実施>

富山県社会福祉協議会が運営する富山県福祉カレッジにおける福祉従事者を対象とした研修

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	201人	265人	328人	382人	314人

<介護実習連携強化応援事業>

介護福祉士養成課程の介護実習を効果的に実施するため、介護施設の実習指導者への研修を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
参加者数	163人	235人	202人	183人	153人

<がんばる介護事業所表彰事業(雇用環境部門)>

雇用環境の改善に取り組む事業所を表彰

	R3	R4	R5	R6	R7
表彰事業所数	3事業所	5事業所	3事業所	5事業所	8事業所

<介護に関する入門的研修事業>

中高年齢者など多彩な人材の参入促進を目的に、介護業務の入門的な知識・技術の取得のための研修を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
一般向けコース受講者数	62人	59人	61人	60人	67人

<元気高齢者による介護助手制度導入検討事業>

地域の元気な高齢者が、介護周辺業務の担い手として活躍する介護助手の導入に向けたモデル施設での実証実験を実施

	R3
モデル施設でのOJT研修参加者数	5施設 11人

<元気高齢者による介護助手マッチング支援事業> ※元気高齢者による介護助手制度導入検討事業の後継事業

介護現場において、元気な高齢者が「介護助手」として活躍できるよう、人材を求める介護事業所とのマッチングを支援

	R4	R5	R6	R7
マッチング件数	12件	23件	20件	29件

<介護福祉士等修学資金貸付事業>

他業種で働いていた方に対し介護分野への就職準備金を貸付け

	R3	R4	R5	R6	R7
貸付件数	18件	28件	13件	15件	29人

○建設分野

<建設業若者活躍支援事業>

従業員に対する資格取得の取組みや新入社員向けの座学・実地研修を行う建設業者を支援
高校・大学生に対し、外部訓練機関における専門的な研修の受講機会を提供

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	40人	38人	35人	39人	0(廃止)

○観光分野

<観光ビジネス人材育成支援訓練コース(民間委託訓練)の実施>

観光ニーズに対応した訓練コースを設置

	R3	R4	R5	R6	R7
観光サービス科 入校者数	コース設定なし	コース設定なし	コース設定なし	コース設定なし	コース設定なし
観光サービス・プランニング科 入校者数	コース設定なし	コース設定なし	コース設定なし	コース設定なし	コース設定なし

<とやま観光塾の実施> ※令和3年に「とやま観光未来創造塾」から改称

おもてなし力の向上、観光ガイドや地域づくりをリードする人材の育成を目指し講義を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
修了者数	43人	44人	64人	61人	60人



とやま観光塾

<とやま観光塾(観光地域づくりマネジメントコース)の実施> ※上記「とやま観光塾」の内数

地域を巻き込んだプロジェクトの実行など、観光地域づくりをマネジメントできる人材を育成(とやま観光塾のOB生を対象)

	R3	R4	R5
修了者数	2組(3人)	2組(2人)	0(廃止)

<とやま観光塾(グローバルコース)の実施> ※上記「とやま観光塾」の内数

訪日外国人旅行者向け観光商品の企画・販売ができる人材の育成

	R3	R4	R5	R6	R7
修了者数	1人	1人	12人	5人	4人

<おもてなし優良タクシードライバー表彰の実施>

特に質の高いタクシードライバーの表彰を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
表彰者数	8人	7人	6人	0人	0人

※令和6年度から隔年で表彰を実施

<観光ガイドドライバー養成講座の実施>

タクシードライバーに対して接客、英会話及び観光知識に関する研修を実施

	R3	R4	R5
受講者数	38人	17人	0人(廃止)

○農林水産分野

<とやま農業未来カレッジ研修等の実施>

若手農業者の資質向上を図るカレッジでの通年研修・短期研修や就農準備研修等により、次世代の農業人材を育成

	R3	R4	R5	R6	R7
カレッジ通年研修 受講者数	19人	14人	14人	19人	21人
カレッジ短期研修 受講者数	18人	16人	12人	26人	19人
就農啓発 受講者数	11人	18人	9人	11人	19人
就農準備研修 受講者数	12人	12人	7人	6人	4人
農業体験 受講者数	14人	16人	10人	7人	13人

<富山県林業カレッジ研修等の実施>

スマート林業技術を活用し、低コスト生産及び主伐・再造林・保育といった持続可能な森林経営を實踐できる人材を育成

	R3	R4	R5	R6	R7
林業カレッジ研修受講者数	46人	67人	67人	68人	87人

<漁業担い手確保育成対策事業の実施>

水産業の担い手育成のため、漁業体験を通じた研修を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
漁業体験研修参加者	26人	15人	14人	19人	23人



大型ドローン操作技能習得



漁業担い手確保育成対策事業

目標指標

●介護に関連する分野の公共職業訓練受講者の就職者数(計画期間累計)

	R3	R4		R5		R6		R7		R7 (目標)
	当年度	累計 (R3~)	当年度	累計 (R3~)	当年度	累計 (R3~)	当年度	累計 (R3~)	当年度	累計 (R3~)
就職者数	88人	152人	64人	208人	56人	261人	53人	309人	48人	550人
うち施設内訓練	51人	83人	32人	113人	30人	150人	37人	181人	31人	
うち委託訓練	37人	69人	32人	95人	26人	111人	16人	128人	17人	

●建設に関連する分野の公共職業訓練受講者の就職者数(計画期間累計)

	R3	R4		R5		R6		R7		R7 (目標)
	当年度	累計 (R3~)	当年度	累計 (R3~)	当年度	累計 (R3~)	当年度	累計 (R3~)	当年度	累計 (R3~)
就職者数	31人	48人	17人	70人	22人	80人	10人	86人	6人	250人
うち施設内訓練	25人	42人	17人	64人	22人	74人	10人	80人	6人	
うち委託訓練	6人	6人	0人	6人	0人	6人	0人	6人	0人	

5 職業能力開発の推進体制の整備

取組の基本方向

- ・県が担う公共職業訓練については、産業構造や技術革新の動向と県内産業のニーズを踏まえながら、訓練内容の見直しやその改善を図るとともに、職業訓練指導員の指導力や資質の向上に努めます。
- ・県内企業のニーズや雇用情勢の動きに対応した在職者・離職者訓練の迅速で効率的な実施のため、国、機構、経済団体等との連携を促進するとともに、民間教育訓練機関のノウハウの一層の活用を図ります。
- ・県内企業の能力開発の現状や課題を踏まえ、企業が実施する能力開発の支援や補完といった観点から、企業ニーズを踏まえた在職者訓練の充実に努めます。

【基本的施策の柱】

- (1) 県が行う職業能力開発の向上・改善
- (2) 国、県、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構、民間訓練機関、産業界との連携促進
- (3) 企業の職業能力開発力向上への支援

基本的施策と主な事業の実施状況

(1) 県が行う職業能力開発の向上・改善

○産業構造等の変化に応じた職業訓練や訓練環境の改善 ○職業能力開発施設の訓練用設備等の整備

<企業ニーズや成長分野に対応した訓練機器の導入(H26～)>

技術専門学院に企業ニーズや成長分野に対応した訓練機器を導入し訓練環境の改善を図る

H27	・デジタル溶接機(TIG溶接、MAG溶接)の導入
H27	・ワイヤカット放電加工機の導入
H29	・FA制御システムの導入
H30	・レーザー加工機の導入
R1	・事務系訓練科3科のPCを更新
R2	・オンラインによる職業訓練のため、訓練受講者へ貸与するPCを導入
R3	・オンラインによる職業訓練のため、無線LANでインターネットへ接続できる環境を整備(第1期)
R4	・オンラインによる職業訓練のため、無線LANでインターネットへ接続できる環境を整備(第2期)
R5	・植物工場制御工学学習システムの導入
R6	・デジタルものづくりに対応したCAD/CAMソフトなどを複数科に導入
R7	・ヘッドライトテスタ、オシロスコープなどの導入

<職業訓練推進協議会(外部委員会)の開催>

技術専門学院において、労働局、経済団体、企業等で構成する外部委員会「職業訓練推進協議会」を開催

【R4開催状況】

【R5開催状況】

【R6開催状況】

【R7開催状況】

令和5年2月書面開催

令和6年2月6日開催

令和7年2月書面開催

令和8年2月10日開催



外部委員会

○職業訓練指導員の資質向上【再掲4】

職業能力開発総合大学校等において、技術専門学院の指導員が専門分野の指導技能の向上、新分野の指導技法の習得研修を受講

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	13人	19人	23人	27人	33人

○職業能力開発施設の体制強化

<巡回就職支援指導員等の配置>

技術専門学院において、就職情報の提供や訓練委託先の開拓等を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
配置人数	16人	16人	16人	16人	16人

<キャリア・コンサルタントの配置等の体制の強化【再掲2(2)】>

技術専門学院のキャリア形成支援室において、キャリアコンサルティングを実施

	R3	R4	R5	R6	R7
就職支援講座開催回数	30回	31回	31回	25回	15回
キャリア・コンサルティング実施回数	321回	195回	179回	227回	201回



キャリアコンサルティング

(2) 国、県、(独)高齡・障害・求職者雇用支援機構、民間訓練機関、産業界との連携促進

○国、県、機構相互の連携強化

<関連機関相互の連携会議の開催>

効果的な訓練の実施に向けての連携会議を開催

富山県地域職業能力開発促進協議会、職業訓練担当者連絡会議、雇用対策協定運営協議会、(独)高齡・障害・求職者雇用支援機構運営協議会等

連絡会議において、訓練等の情報共有や意見交換を実施

○民間委託訓練の質の向上

<委託訓練コースの見直し>

求人企業の人材ニーズに応じた弾力的な訓練コースの見直し

H29	・IT技術者養成科を新設
H30	・「美容師養成科」「精神保健福祉士養成科」等を長期高度人材育成コースとして新設
R1	・実際の入校実績に合わせて定員数を見直し
R2	
R3	・「ビジネスパソコン実践科」、「PCスキルアップ実践科」をeラーニングコースとして新設
R4	・実際の入校実績に合わせて定員数およびコース設定を見直し
R5	・「IT・Web科」をデジタル分野のコースとして新設
R6	・実際の入校実績に合わせて定員数およびコース設定を見直し
R7	

・求職者支援制度

雇用保険を受給できない求職者が、職業訓練によるスキルアップを通じて早期就職を目指すための制度

求職者支援訓練を実施するとともに、訓練受講期間中、一定要件を満たす場合に、月額10万円を上限とする給付金を支給

【求職者支援訓練の計画定員(開講コース定員)】 R5 : 480人(454人) R6 : 442人(442人) R7 : 452人(423人)

(3)企業の職業能力開発力向上への支援

○訓練効果が顕著な企業や功績者に対する表彰

<職業能力開発優良企業表彰の実施>

従業員に対し、能力開発教育訓練を実施し、顕著な訓練効果を挙げている企業を県が表彰

	R3	R4	R5	R6	R7
受賞企業数	0企業	0企業	1企業	1企業	0企業

<認定校の表彰の実施>

認定職業訓練校に携わっている者で運営に多大の尽力をしている者を県職業能力開発協会が表彰

	R3	R4	R5	R6	R7
受賞者数	0人	1人	1人	1人	1人

○企業のニーズに対応した訓練の強化

<オーダーメイド型在職者訓練の実施【再々掲3(1)】>

個々の企業の要望に応じて、日程、カリキュラム等の調整を行うオーダーメイド型の職業訓練を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	200人	127人	194人	68人	65人

<とやま中小企業人材育成カレッジの開講>

経営者や従業員等の資質向上を図る講座を実施

	R3	R4	R5	R6	R7
受講者数	143人	140人	151人	208人	188人



職業能力開発優良企業表彰



とやま中小企業人材育成カレッジ